せきしん景気動向調査レポート

令和6年6月版

★ 地域内の主な経済指標の推移

VOL.98

主要指標			4月			5月			6月		
				前月比	前年比		前月比	前年比		前月比	前年比
人口及び世帯数	関市	人口	84,308	−255	−676	84,396	88	−676	84,303	−93	−740
		世帯数	36,301	62	424	36,503	202	419	36,499	−4	364
	岐阜市	人口	394,313	−1,124	−1,722	394,733	420	−1,708	394,639	−94	−1,844
		世帯数	174,837	−194	661	175,450	613	746	175,514	64	646
	美濃市	人口	18,165	−55	−196	18,149	−16	−213	18,122	−27	−260
		世帯数	7,268	0	27	7,274	6	32	7,283	9	11
	美濃加茂市	人口	56,768	−113	204	56,837	69	−61	56,862	25	199
		世帯数	23,001	28	425	23,055	54	435	23,083	28	419
	各務原市	人口	141,725	−374	−790	141,807	82	−657	141,778	−29	−689
		世帯数	58,462	122	546	58,618	156	645	58,673	55	602
	岐阜県	人口	1,917,872	−5,614	−15,147	1,917,914	42	−15,202	1,916,961	−953	−15,710
		世帯数	794,002	405	5,751	795,908	1,906	5,907	796,357	449	5,492
住宅着工件数		関市	32	−2	0	37	5	21	—	—	—
		岐阜市	311	96	133	186	−125	−94	—	—	—
		美濃市	4	2	1	4	0	−3	—	—	—
		美濃加茂市	32	−19	−6	23	−9	−18	—	—	—
		各務原市	52	−11	0	41	−11	−7	—	—	—
		岐阜県	890	157	147	591	−299	−191	—	—	—
雇用失業情勢	関市	有効求人倍率	1.14	−0.08	−0.12	1.09	−0.05	−0.14	—	—	—
	岐阜県内	有効求人倍率	1.48	−0.14	−0.01	1.44	−0.04	−0.02	—	—	—
	全国	有効求人倍率	1.18	−0.12	−0.06	1.14	−0.04	−0.07	—	—	—
企業倒産状況	岐阜県内	件数	7	−4	−3	12	5	−3	13	1	−2
		金額(百万円)	186	−1,257	−1,954	1,772	1,586	−1,946	1,025	−747	−469

資料･･･関市人口推移、岐阜県市町村別推計人口･世帯数、岐阜県建築着工統計等

有効求人倍率は原数値を採用

令和６年７月発行
関信用金庫経営企画部

○調査期間・・・令和　６年４月～６月実績
　　令和　６年７月～９月予測
○調査時点・・・令和　６年６月上旬
○調査対象・・・当金庫取引事業先
○調査方法・・・アンケート調査

※ＤＩとは景気や業況の動きを捉えるための指数。
ＤＩ＝（良い＋やや良い）－（やや悪い＋悪い）
なお、数値については、少数点第二位以下を切り捨てて表示してあります。

はじめに

取引先中小企業の景気動向調査を実施し、取りまとめましたのでご報告いたします。
調査は、令和６年４～６月期の景気実態と、令和６年７～９月期の景気予測などについて当金庫取引事業先の製造業・卸売業・小売業・サービス業・建設業・不動産業の６業種から抽出した２１５社を対象にアンケート調査し、１９７社からご回答をいただきました（回収率９１．６２％）。

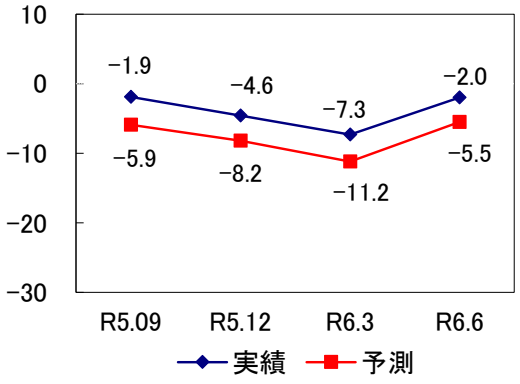
主な指数

業種	業況			売上			収益		
	今回DI	前回DI	今後の見通し	今回DI	前回DI	今後の見通し	今回DI	前回DI	今後の見通し
総合	▲ 2.0	▲ 7.3	▲ 5.5	▲ 1.5	▲ 4.8	▲ 0.5	▲ 10.6	▲ 7.8	▲ 8.6
製造業	0.0	3.3	▲ 3.5	▲ 5.2	16.6	5.2	▲ 8.7	1.6	▲ 7.0
卸売業	▲ 21.0	▲ 19.0	▲ 15.7	0.0	▲ 33.3	▲ 21.0	▲ 10.5	▲ 23.8	▲ 21.0
小売業	6.0	▲ 14.7	▲ 6.0	3.0	▲ 8.8	0.0	▲ 6.0	▲ 5.8	▲ 6.0
サービス業	▲ 2.9	▲ 8.5	2.9	2.9	▲ 11.4	5.8	2.9	▲ 14.2	2.9
建設業	▲ 5.1	▲ 7.5	▲ 5.1	0.0	▲ 10.0	▲ 2.5	▲ 30.7	▲ 7.5	▲ 17.9
不動産業	6.6	▲ 13.3	▲ 20.0	▲ 13.3	▲ 13.3	▲ 6.6	▲ 6.6	▲ 13.3	▲ 6.6

総合の業況は▲2.0で前回より5.3ポイント改善。業種別では小売業、不動産業が回復し、サービス業、建築業は改善したものの、製造業、卸売業は低下した。
今後の業況は、総合では今回実績と比べ低下を見込んでおり、業種別においては、サービス業を除きほぼ全ての業種がマイナス圏にあり、この地域の景況感は低下の見通しとなっている。
総合の売上は改善、収益は低下した。今後の見通しは売上、収益ともに改善すると予測されている。

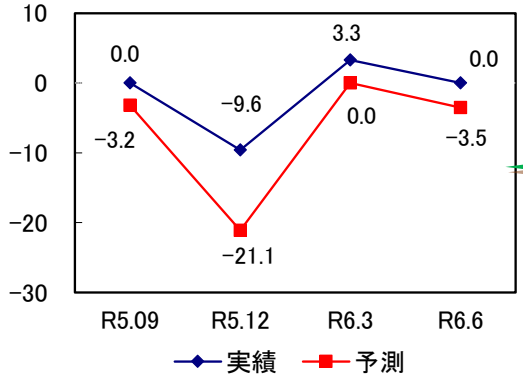
業種別業況の推移

総合業況判断DIの推移



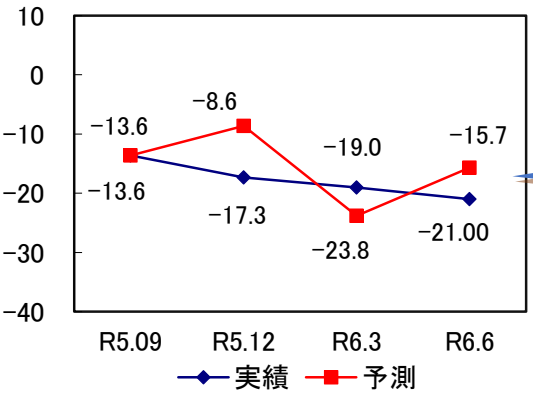
業況は、改善した。
今後の見通しは低下すると予測されている。

製造業　業況判断DIの推移



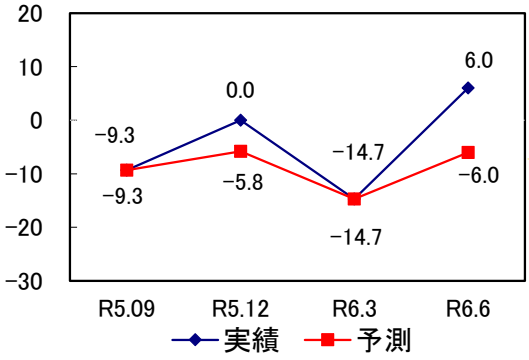
業況は、低下した。
今後の見通しはさらに低下すると予測されている。

卸売業　業況判断DIの推移



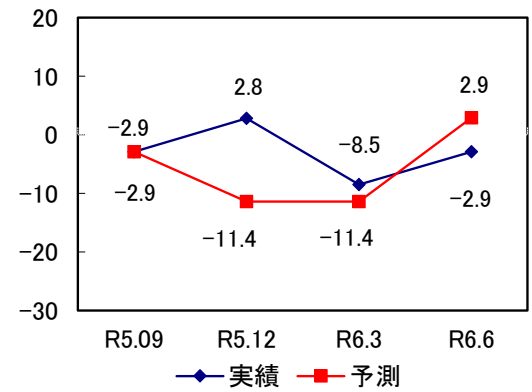
業況は、低下した。
今後の見通しは改善すると予測されている。

小売業　業況判断DIの推移



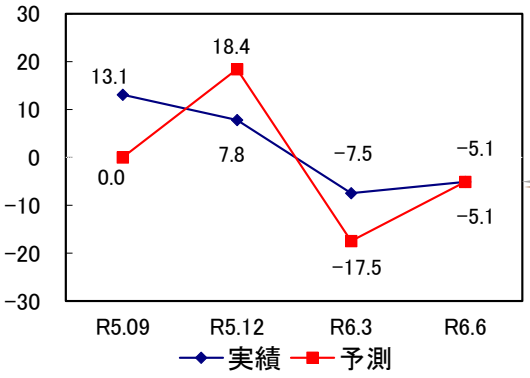
業況は、回復した。
今後の見通しは低下すると予測されている。

サービス業　業況判断DIの推移



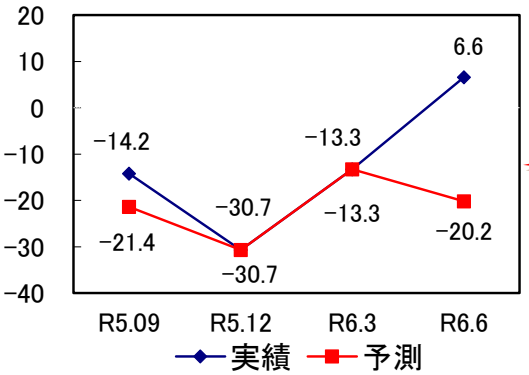
業況は、改善した。
今後の見通しはプラス圏に回復すると予測されている。

建設業　業況判断DIの推移



業況は、改善した。今後の見通しは変わらずと予測されている。

不動産業　業況判断DIの推移



業況は、回復した。今後の見通しは低下すると予測されている。

業種	資金繰り			販売価格			仕入れ価格		
	今回DI	前回DI	今後の見通し	今回DI	前回DI	今後の見通し	今回DI	前回DI	今後の見通し
総合	▲ 2.5	0.9	▲ 2.5	22.3	27.3	14.2	47.7	46.3	40.6
製造業	1.7	▲ 1.6	▲ 3.5	21.0	26.6	19.2	52.6	48.3	45.6
卸売業	5.2	9.5	0.0	36.8	28.5	21.0	47.3	38.0	31.5
小売業	▲ 6.0	5.8	▲ 12.1	27.2	38.2	24.2	39.3	41.1	39.3
サービス業	▲ 5.8	▲ 8.5	▲ 2.9	29.4	25.7	14.7	55.8	57.1	50.0
建設業	▲ 7.6	7.5	5.1	20.5	27.5	5.1	56.4	57.5	46.1
不動産業	0.0	▲ 6.6	0.0	▲ 13.3	6.6	▲ 13.3	6.6	6.6	0.0

資金繰りは総合で低下。業種別では製造業、不動産業は回復し、サービス業は改善、卸売業、小売業、建設業は低下した。今後の見通しは、総合で前回同様と予測されている。

販売価格は総合で低下。業種別では卸売業、サービス業は上昇したものの、他４業種は低下した。今後の見通しは、ほぼ全ての業種において低下すると予測されている。

仕入れ価格は総合で若干上昇した。業種別では製造業、卸売業は上昇し、不動産業は前回同様、他３業種が若干低下した。今後の見通しは、ほぼ全ての業種において低下すると予測されている。

業種	残業時間			人手		
	今回DI	前回DI	今後の見通し	今回DI	前回DI	今後の見通し
総合	▲ 2.0	▲ 1.9	▲ 0.5	▲ 18.7	▲ 20.4	▲ 20.3
製造業	▲ 5.2	0.0	0.0	▲ 22.8	▲ 23.3	▲ 24.5
卸売業	▲ 10.5	▲ 9.5	▲ 10.5	▲ 21.0	▲ 23.8	▲ 21.0
小売業	6.0	▲ 2.9	9.0	▲ 9.0	▲ 11.7	▲ 9.0
サービス業	2.9	▲ 2.8	▲ 2.9	▲ 20.5	▲ 25.7	▲ 17.6
建設業	▲ 5.1	0.0	▲ 2.5	▲ 23.0	▲ 25.0	▲ 30.7
不動産業	0.0	0.0	0.0	▲ 6.6	0.0	▲ 6.6

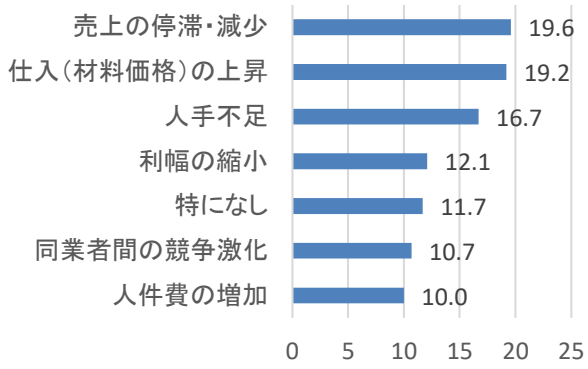
残業時間は総合で若干減少した。業種別では製造業、卸売業、建設業は減少したが、小売業、サービス業は増加し、不動産業は前回同様となった。今後の見通しは、サービス業は減少するものの、３業種で増加、２業種は前回同様と予測されている。

人手は不動産業を除く５業種において不足感が弱まったものの、全業種マイナス圏にあり、今後の見通しも人手不足感は強まると予測されている。

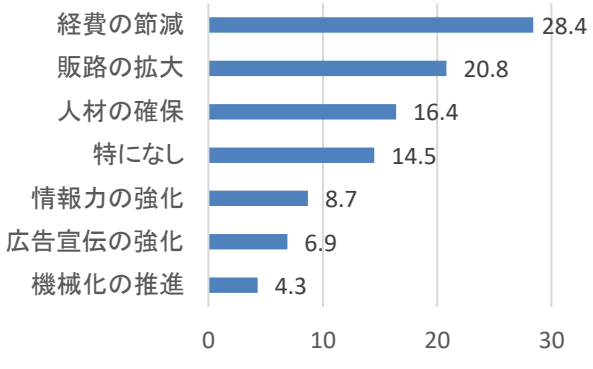
	設備の状況			設備投資の実施率		
	今回DI	前回DI	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	▲ 10.9	▲ 3.6	▲ 10.9	19.19	14.36	18.71
製造業	▲ 14.0	▲ 6.6	▲ 14.0	21.43	17.86	23.21
卸売業	▲ 10.5	▲ 4.7	▲ 10.5	5.56	11.11	11.11
小売業	▲ 18.1	0.0	▲ 21.2	23.33	5.88	19.35
サービス業	▲ 11.7	▲ 8.5	▲ 8.8	25.81	14.71	17.24
建設業	0.0	2.5	0.0	13.51	17.95	16.22
不動産業	－	－	－	－	－	－

設備状況の不足感は総合で強まっており、設備投資実施企業の割合は増加した。
今後の設備投資実施の見通しは、総合で若干減少すると予測されている。

【経営上の問題点】

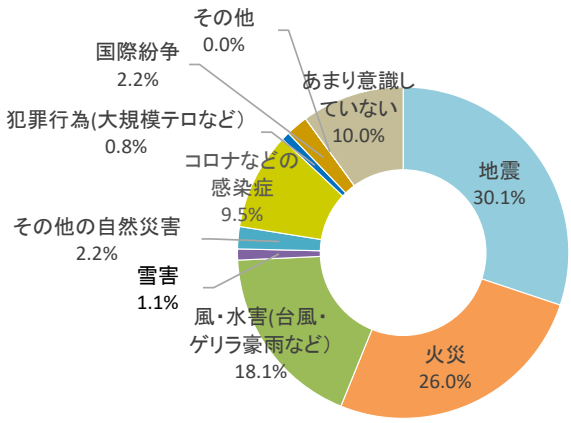


【当面の重点施策】



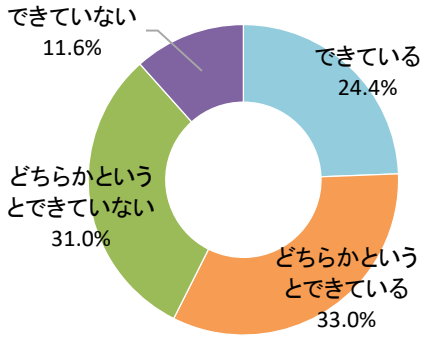
特別調査　中小企業における災害等への対応について

問１．普段から意識している災害について

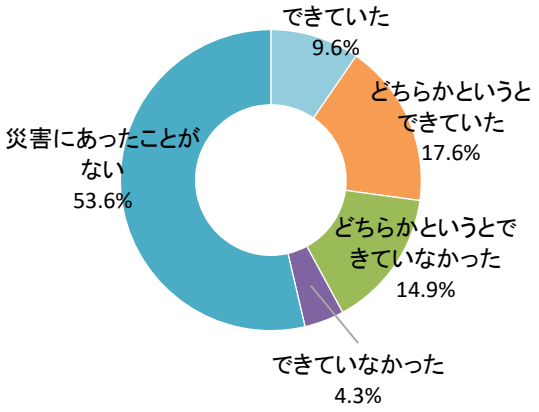


問２．災害への備えの自己評価と実際に災害にあった際に感じたことについて

現在の災害への備えの自己評価

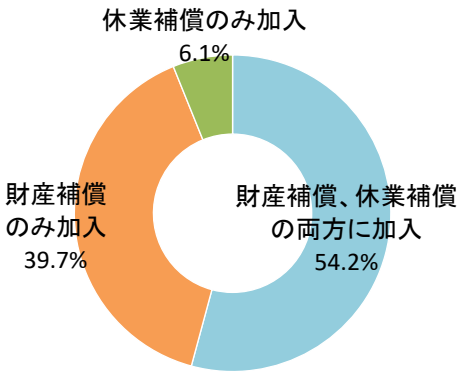


実際に災害にあった際に自社の備えをどう感じたか

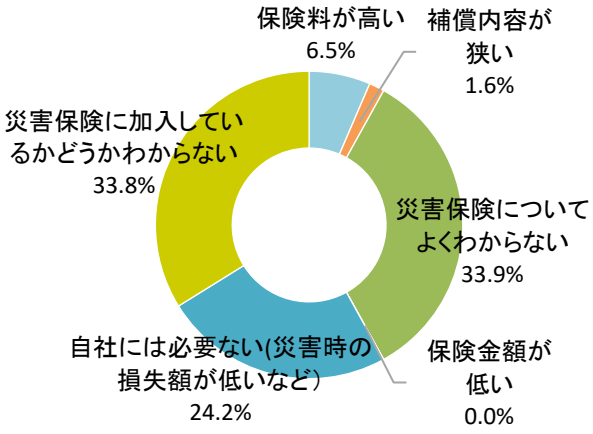


問３．事業継続にかかる保険（財産補償、休業補償）について

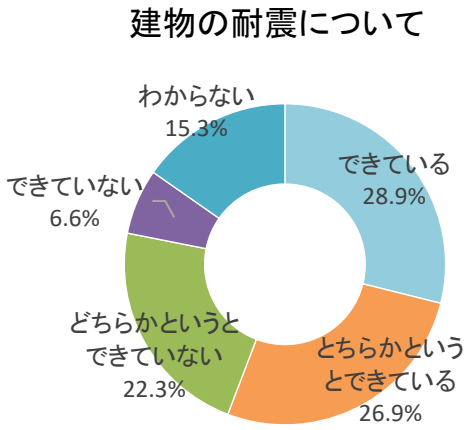
加入している（その内容）

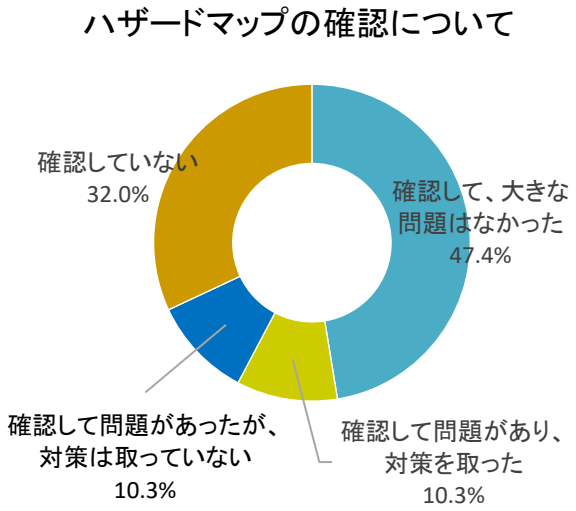


加入していない（その理由）

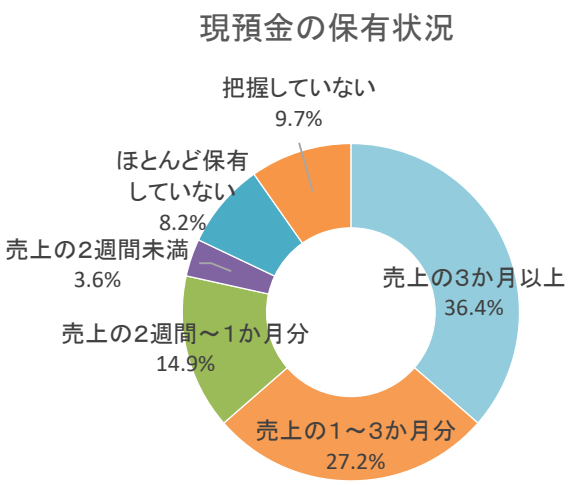


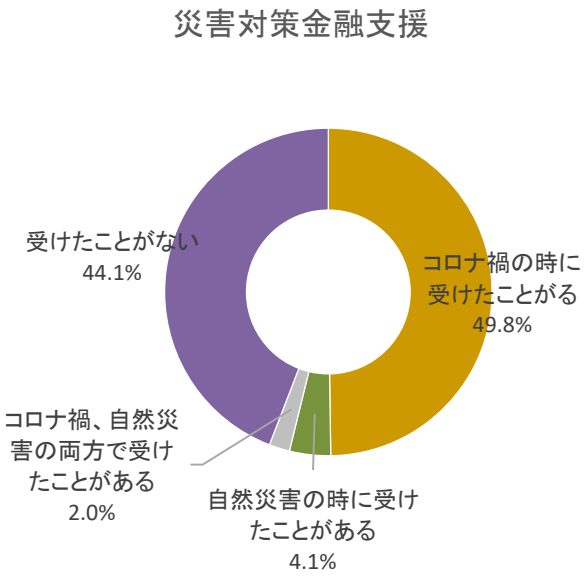
問４．使用している建物の耐震と自社周辺のハザードマップの確認について





問５．現預金の保有状況と災害対策金融支援の受給について





地元とともに

関信用金庫

当金庫ではスマートフォンのアプリ「ＬＩＮＥ」において、「ＬＩＮＥ@」のアカウントを開設いたしました。「友だち登録」していただいたお客さまにキャンペーン情報や地域のイベント等をご提供いたします。公式アカウントからＩＤまたは公式アカウントを検索するか右のＱＲコードを読み込んでください。（ID：dum4286b）